

# TICADVの主な支援策



## 基本方針

(注)行動計画の項目に沿って記載

- ▶ 民間の貿易投資を促進し、アフリカの成長を後押しする(インフラ、人材育成等)
  - ▶ 日本らしい支援を通じ、「人間の安全保障」を推進する(農業、保健、教育、平和と安定等)
- 今後5年間で**ODA約1.4兆円(140億ドル)**を含む**最大約3.2兆円(320億ドル)**の官民の取組でアフリカの成長を支援。

## I. 経済成長の促進(民間セクター、貿易投資、資源)

### (1) 貿易・投資

- ◆ NEXIの**最大20億ドル**の貿易・投資保険枠
- ◆ 投資アドバイザーを**10カ国**に派遣
- ◆ 投資協定の締結促進
- ◆ **20カ国**、**300人**にワンストップ国境通関(OSBP)システムを普及、貿易円滑化のための人材育成

### (2) 民間セクター

- ◆ アフリカ開発銀行との協調融資(EPISA)**5億ドル**の支援を含む民間セクター支援

### (3) 資源

- ◆ JOGMECによる**20億ドル**のリスクマネー供給
- ◆ 資源分野**1,000人**の人材育成

## II. インフラ整備・能力強化の促進(インフラ、人材育成、科学技術、観光)

### (1) インフラ整備

- ◆ **約6,500億円(65億ドル)**の公的資金を投入
- ◆ **5大成長回廊**整備支援
- ◆ 都市計画／交通網／インフラ整備のための戦略的マスタープランを**10カ所**において策定

### (2) 人材育成

- ◆ 産業人材を**3万人**育成
  - ◆ TICAD産業人材育成センターを**10カ所(25カ国)**を対象)設立
  - ◆ 「アフリカの若者のための産業人材育成イニシアティブ(安倍イニシアティブ)」  
(**African Business Education Initiative for Youth (ABE Initiative)**) (注1)を立ち上げ、**1,000人**を日本に招聘
- (注1)官民連携で日アフリカ・ビジネスの将来を担う若手の優秀なアフリカ人材を選抜し、日本の大学への留学と日本企業でのインターン経験の機会を供与し、又、卒業生間のネットワーク構築をはかるもの

### (3) 科学技術

- ◆ 汎アフリカ大学、日エジプト科学大学等研究機関・大学への技術協力

### (4) 観光

- ◆ 外務省やJATA等による観光フェアを**10回開催**
- ◆ 観光分野**700人**の人材育成

## TICADVの主な支援策



### III. 農業従事者を成長の主人公に(農業、食料・栄養安全保障)

- 2018年までにサブサハラ・アフリカでのコメ生産を**2,800万トン**に増加  
(アフリカ稲作振興のための共同体(CARD)の取組みを継続)
- 自給自足から儲かる農業への転換(SHEPアプローチ(注2))を**10カ国**で展開。技術指導者**1,000人**の人材育成、**5万人**の小農組織を育成  
(注2)小規模園芸農家に対して、農家自身が市場調査に参加して売れる作物を選定する研修等を通じて、農家の所得増加を支援する取組

### IV. 持続可能かつ強靱な成長の促進(環境・気候変動・防災)

- TREESイニシアティブ(注3)による森林減少面積の削減(**34カ国**を対象)  
(注3)森林・自然環境の管理を通じて、生物多様性保全と地域活性化の両立を目指す取組
- **2,000億円(20億ドル)**の低炭素エネルギー支援 ■ 二国間オフセット・クレジット制度の促進
- アフリカ島嶼国を中心とした防災支援

### V. 万人が成長の恩恵を受ける成長の促進(教育・ジェンダー、保健、水・衛生)

#### (1) 教育・ジェンダー

新たに**2,000万人**の子供に対して、質の高い教育環境を提供

- 理数科教育の拡充 ■ 「みんなの学校」プロジェクト(注4)を拡充
- 日アフリカ・ビジネスウーマン交流プログラム(注5)の立ち上げ

(注4) 民主的に選出した住民代表による学校運営改善の取組

(注5) アフリカのビジネス女性とジェンダー担当行政官を招へいし、横浜市等の地方自治体等で研修・意見交換を実施

#### (2) 保健

- **500億円(5億ドル)**の支援、**12万人**の人材育成を実施
- ユニバーサル・ヘルス・カバレッジ(UHC)(注6)の推進や栄養改善のための協力を強化

(注6) 全ての人々が基礎的保健医療サービスを受けることが可能な状況

#### (3) 水・衛生

**1,000万人**に対する安全な水へのアクセス及び衛生改善



## VI. 平和と安定、民主主義、グッドガバナンスの定着

### テロ対策・海賊対策

- 北アフリカやサヘル地域におけるテロ対処能力向上のために、**2,000人**の人材育成及び機材供与等の支援
- サヘル地域向け開発・人道支援**1,000億円(10億ドル)**で地域の安定化に貢献
- ソマリア沖の海上安全確保を支援
  - －自衛隊、海上保安庁による海賊対処行動
  - －ソマリア周辺国の海上保安組織の法執行能力強化等(巡視船供与を含む)

### ガバナンス

- APRM(African Peer Review Mechanism)(注6)支援等グッドガバナンス推進のための支援を少なくとも**30カ国**で実施(注6)アフリカ各国が、政治、経済、民間企業活動におけるガバナンスについて相互に評価し、経験を共有し合うためのメカニズム
- 司法, メディア, 地方自治, 治安維持等の分野で**5,000人**の行政官を育成。

### アフリカ自身の取り組み強化

- AU/RECs(地域共同体)のイニシアティブの実行力向上を支援
  - －AU/RECsの活動のための基金への拠出等(最初の取組:AFISMA基金に600万ドル拠出)
- PKO訓練センターへの支援等を通じ、**3,000人**の平和構築にかかる人材育成を実施

### 平和構築／平和の定着

- サハラの内陸及び大湖地域を重点地域とし、平和の定着支援を継続(最初の取組:約5.5億ドルの支援)
  - －ジェンダーの視点を重視
  - －ガバナンス支援等を通じた国家・コミュニティの再建支援
- 国連PKO活動に対する支援を継続(要員の派遣等)